

～ヤングボランティアワークス2018夏～ 大学生ボランティアが防犯診断を体験

平成30年9月7日(金)、侵入盗及び住宅対象侵入盗の11年連続全国ワースト1位返上に向けて、県内で活動する**大学生ボランティア3団体56名が集い**、名古屋市瑞穂区内において**防犯診断を実施**しました。

参加学生は、瑞穂警察署で侵入盗対策についての講義を受けた後、班ごとに分かれ、瑞穂警察署の警察官立会いのもと、事業所及び住宅を対象に防犯診断を体験し、侵入盗及び住宅対象侵入盗に対する注意喚起を行うとともに、防犯診断の手法を学びました。

【参加団体】

- ・ APP [あいちパトロールピーポー] (名城大学、中京大学、名古屋女子大学)
- ・ TOPS (東海学園大学)
- ・ APT (名古屋学院大学)



活動に参加した東海学園大学 加藤 實 教授は、
仲間をますます増やしてボランティア活動をより活発化し、チーム
プレイにより住みよい社会に変えるのは、若者の力です。
と今回の活動について話をしていました。